

会 議 の 名 称	平成23年度所沢市防災会議	
開 催 日 時	平成23年5月27日（金）午前11時00分～正午	
開 催 場 所	所沢市役所 全員協議会室	
出席者の氏名	別紙のとおり	
欠席者の氏名	別紙のとおり	
説明者の職・氏名		
議 題	(1) 平成23年度所沢市総合防災訓練について (2) 東日本大震災における所沢市の対応状況 (3) その他 特に無し	
会 議 資 料	<ul style="list-style-type: none"> ・ 所沢市防災会議次第 ・ 所沢市防災会議名簿 ・ 資料1「総合防災訓練について(概要)」 ・ 資料2「平成23年度の訓練形態について」 ・ 資料3「自主防災活動訓練項目」 ・ 資料4「東日本大震災における所沢市の対応状況」 	
担 当 部 課 名	危機管理課担当参事 危機管理課 主幹 危機管理課 副主幹 危機管理課 主査 危機管理課 主事	壺岐 英昭 越阪部 一 渡邊 浩 佐々木 厚 森田 甲子朗 総合政策部危機管理課 電話2998-9399

様式第 2 号

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
（事務局） 危機管理課 壱岐参事	開 会
会長（市長）	あいさつ
（事務局） 危機管理課 越阪部主幹	①新委員紹介 ②会議録の記録方式、会議録の署名・確定についての説明 (事務局の説明通り了承)
（事務局） 危機管理課 越阪部主幹	<p>議題 1 平成 23 年度所沢市総合防災訓練（案）について</p> <p>平成 23 年度の訓練形態は地域住民を中心とした自主防災活動訓練、災害対策本部訓練及び現地災害対策本部訓練を実施。自主防災活動訓練では、避難者の把握及び要援護者の安否確認を実施する訓練を必須とする。</p> <p>(1) 訓練開始日時 平成 23 年 10 月 26 日（土） 午前 8 時 00 分 開始</p> <p>(2) 本部訓練会場 市役所本庁舎高層棟 4 階入札室</p> <p>(3) 現地訓練会場 各まちづくりセンター</p> <p>(4) 自主防災活動訓練 小中学校校庭</p>
	<p>【防災会議委員から質疑】</p> <p>委員：災害時要援護者の定義を教えてください。</p> <p>主幹 越阪部：災害発生時に自力で避難できない方のことをいう。所沢市では、手上げ方式と同意方式により災害時要援護者の登録申請を受け付けている。</p> <p>委員：私は自治会役員でもあり、市から名簿を渡されているが、自治会の他の役員に見せてもいいのか。</p> <p>主幹 越阪部：申請時に同意を得ているので、自治会の中で支援者選定のために利用するのであればよい。</p> <p>委員：今年度の防災訓練は、自主防災会の役員主体ではなく、一般市民を主体として市全体で 1 万 5 千人の参加を目標としている。要援護者支援について、自治会と民生委員との連絡を密にして取り組んでいきたい。また、給食訓練については、日赤奉仕団と連携して各会場で炊き出しを実施したい。訓練会場が多い行政区は 1 会場あたりの交付金が少なくなってしまうため、訓練会場ごとに交付金額を決めてもらいたい。</p> <p>会長：検討する。</p> <p>委員：災害時は所沢警察署に警備本部を設置する。所沢警察に情報伝達をするような訓練を考えてもらいたい。</p> <p>会長：情報収集・伝達は重要であるから、所沢警察と危機管理課で話し合っていくこととしたいがどうか。</p>

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
	<p>副主幹 渡邊：所沢警察と危機管理課で連携をとるようにする。 委員：地震発生後、武州ガスには約5千件の問い合わせがあった。地震後は、マイコンメーターによってガスが遮断されているケースが多く、ガスの供給が止まっているとってしまった方が多かった。防災訓練会場に住民向けの説明コーナーを設置させていただきたい。</p> <p>副主幹 渡邊：各地区の訓練の中に盛り込む。 委員：3月11日の地震発生後、約250名が駅で待機。西武バスにより、所沢駅までは行ける状況であった。</p> <p>主幹 越阪部：所沢市内各駅の近くに帰宅困難者の収容場所を設けるように検討する。 委員：駅舎併設のコンビニエンスストアは営業を継続していた。一部車内に残りたいという乗客がいたが、車両の電源を落としたため、駅舎に避難させた。</p> <p>参事 壺岐：東所沢駅前に滞留する帰宅困難者については、柳瀬まちづくりセンターなどの公共施設に収容できるように検討を進める。</p>
	平成23年度所沢市総合防災訓練（案）のとおり承認
（事務局） 危機管理課 渡邊副主幹	<p>議題2 東日本大震災における所沢市の対応状況について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 緊急消防援助隊として所沢市から陸前高田市に消防職員を派遣。 ・ 特例市災害時応援協定に基づき、水戸市へ、毛布、アルファ米、飲料水を搬送。 ・ 支援物資の調達や避難者の受け入れ体制を整えるため、災害支援対策本部を設置。
	<p>議題3 その他</p> <p>特に無し</p>
	閉 会

所沢市防災会議委員名簿

平成23年5月27日(金)開催

区分	選出区分(機関名)	職名	氏名	出欠
	所沢市	市長	当摩 好子	出
1	1号 労働局所沢労働基準監督署	署長	星野 定美	出
2	2号 埼玉県川越県土整備事務所	所長	小島 一男	欠
3	埼玉県川越農林振興センター	所長	仲 昭年	代理
4	埼玉県西部地域振興センター	所長	布藤 純一郎	出
5	埼玉県狭山保健所	所長	原 繁	出
6	3号 埼玉県所沢警察署	署長	貝沼 知	代理
7	4号 所沢市	副市長	西久保 正一	出
8	所沢市	水道事業管理者	澁谷 好彦	出
9	所沢市	総合政策部長	大館 勉	出
10	所沢市	危機管理担当理事	鈴木 康夫	出
11	所沢市	財務部長	桑野 博司	出
12	所沢市	市民経済部長	能登 則之	出
13	所沢市	保健福祉部長	内藤 隆行	出
14	所沢市	こども未来部長	仲 志津江	代理
15	所沢市	環境クリーン部長	中村 俊明	出
16	所沢市	街づくり計画部長	新堀 祐蔵	出
17	所沢市	建設部長	沖本 稔	出
18	所沢市	下水道部長	粕谷 不二夫	出
19	所沢市	会計管理者	神田 博	代理
20	所沢市	市民医療センター事務部長	小笠原 彰	出
21	所沢市	議会事務局長	土方 亘	出
22	所沢市	監査事務局長	神木 祐次	出
23	所沢市	教育総務部長	山寄 裕司	出
24	所沢市	学校教育部長	平塚 俊夫	代理
25	所沢市	水道部長	青木 直次	出
26	5号 所沢市教育委員会	教育長	佐藤 徳一	欠
27	6号 所沢市消防本部	消防長	小高 章	出
28	所沢市消防団	団長	関根 一彌	出
29	7号 東日本旅客鉄道(株)東所沢駅	駅長	植田 馨	出
30	(株)NTT東日本-埼玉 埼玉西営業支店	支店長	小林 幸雄	出
31	東京電力(株)埼玉支店志木支社	副支社長	飯田 喜昭	出
32	(社)所沢市医師会	会長	吉川 哲夫	欠
33	西武鉄道(株)所沢駅管区	駅管区長	大澤 睦夫	出
34	武州瓦斯(株)	取締役社長	原 敏成	代理
35	西武バス(株)所沢営業所	所長	須田 博	代理
36	(社)埼玉県トラック協会所沢支部	支部長	久保 務	欠
37	(社)埼玉県エルピーガス協会所沢支部	支部長	田畑 茂	出
38	(社)所沢市歯科医師会	専務理事	常岡 廣男	出
39	8号 所沢市建設業協会	理事	石井 秀夫	出
40	所沢市自主防災会連合会	会長	越阪部 四一郎	出
41	所沢市自治連合会	会計	中村 晋治	出
	合計41名			